

(様式1)

平成26年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 138	提案機関名 公益財団法人 相模湾水産振興事業団
要望問題名 西湘バイパスの自動車騒音、光が相模湾の魚群行動に与える影響について	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模(面積、数量等) 】 ○ 一般的に、海の中の魚は光や音に敏感に反応し、それらを嫌う行動をとることが知られています。 ○ 相模湾の平塚市から小田原市の海岸側に設置されている「西湘バイパス」を通る自動車の騒音は、相模湾の魚群の行動に何らかの影響を与えていると推測されます。 ○ その結果、当該海域で操業されている定置網等漁業の漁獲にも影響を与えているものと考えられます。 ○ そこで、「西湘バイパス」を通る自動車の騒音が、相模湾の海中でどのように伝わっているか、どのように聞こえているかの調査の実施を要望します。	
解決希望年限	①1年以内 ②2～3年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ③4～5年以内 ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	①農業技術センター ②畜産技術センター <input checked="" type="checkbox"/> ③水産技術センター ④自然環境保全センター
備考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。(提案者は記載不要)

回答機関名	水産技術センター	担当部所	相模湾試験場
対応区分	①実施 <input checked="" type="checkbox"/> ②実施中 <input checked="" type="checkbox"/> ③継続検討 ④実施済 ⑤調査指導対応 ⑥現地対応 ⑦実施不可		
試験研究課題名 (①、②、④の場合)	予備調査は、沿岸漁業等開発試験 本調査は新規事業		
対応の内容等	海中における音波の伝播速度は、空気中の4倍強であり、ご指摘の問題は十分に考えられます。魚群の正常な接岸は、定置網漁業にとって重要なことです。そこで、「西湘バイパス」を通る自動車の騒音が、相模湾の海中にどのように伝播しているか、また、その音波が魚群にどのような影響を与えるか明らかにする為、海中音海中音と水産動物の行動の関係に関する知見の整理収集を実施したいと考えています。		
解決予定年限	①1年以内 ②2～3年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ③4～5年以内 ④5～10年以内		
備考			